

御幸町だより

№ 137 2018年7月29日

〒 604-0933

京都市中京区御幸町通二条下る山本町 434

京都御幸町教会

TEL・FAX (075) 231-3441

<http://k-gokomachi.ciao.jp>

インマヌエル (神は我々と共におられる)

牧師 村島 義也

今号、「御幸町だより」発行の頃、私は着任からひと月を過ぎていよう。執筆時点では3週目を迎えたところである。頼りない状態でご心配をおかけしているが、先ずはこうして御幸町教会の交わりに加えられたことを、主にあって喜び、感謝している。

これまで転居や牧師就任の手続き等の用事で、自転車であちらこちら出掛けたが、先日、不案内故に誤って細い通りに入り込み、少しの間、方向感を失った。止まって道を確認していたら、ふいに風が吹きわたり風鈴の音が涼やかに響いた。なんだかホッとして、気持ちがお楽になった。小休止、お茶を一服。その時、私は、なんだか主が側で私を呼んで下さったような気がして、少し嬉しくなったのである。

7月の役員会で、今年度の主題聖句を「フィリピの信徒への手紙4章4～5節」とすることが、祈りをもって決められた。中にこのような言葉がある、「主はすぐ近くにおられます」(主はすぐ傍に、共におられる)。

かつて主はモーセに言われた、「わたしは必ずあなたと共にいる。このことこそ、わたしがあなたを遣わすしるしである」。エレミヤも同様の約束の言葉を頂いて、預言者として立っていった。「共にいる」との主の約束は、若き日より信仰者また牧師としての私自身の歩みの拠所、大きな支えであった。

しかし、この数年、私は特別な時を過ごした。仙台五橋教会を辞して後、実はそう時を経ずに再び牧師の職務に就くことを考えていた。しかし東日本大震災に始まり、思わぬ病とその再発、病に加えて深刻な怪我といったことがあり、機会を逸するまま年月が経った。「主が御顔を隠された」と嘆いた日もあった。明日を思う心の失せた時もあった。しかし今は、その年月は、私にとって必要なものであったと知る。謙虚にされた。牧師であった時とは違う目線で人々や物事、教会、また自分自身を見つめ直し、多くの学びを得た。旧約の詩の一節が、私の祈りとなった。「神よ、わたしの内に清い心を創造し、新しく確かな霊を授けてください」(詩51編)。長きに渡った試練の日々は、神が私を新しく創って下さる時であったのだと思う。そして確かに、主はいつも共にいて下さったと気づかされている。

一つの詩が思い浮かんだ。

「あしあと」

ある夜、私は夢を見た。私は、主とともに、なぎさを歩いていた。／暗い夜空に、これまでの私の人生が映し出された。／どの光景にも、砂の上に二人のあしあとが残されていた。／一つは私のあしあと、もう一つは主のあしあとであった。

これまでの人生の最後の光景が映し出されたとき、私は砂の上のあしあとに目を留めた。／そこには一つのあしあとしかなかった。／私の人生でいちばんつらく、悲しいときだった。

このことがいつも私の心を乱していたので、私はその悩みについて主にお尋ねした。「主よ。私があなたに従うと決心したとき、あなたは、すべての道において私とともに歩み、私と語り合ってくださいと約束されました。それなのに、私の人生の一番辛いとき、一人のあしあとしかなかったのです。一番あなたを必要としたときに、あなたがなぜ私を捨てられたのか、私にはわかりません」

主はささやかれた。「私の大切な子よ。私はあなたを愛している。あなたを決して捨てたりはしない。ましてや、苦しみや試みのときに。／あしあとが一つだったとき、私はあなたを背負って歩いていた。」

(マーガレット・F・パワーズ)

私も同じだった。足跡は時々一つになる。主に背負われて難所を超え、今日に至った。私一人では到達し得なかったであろう、今、この時である。

私は今、「必ず共にいる」との御言葉を改めて受け止めさせて頂きつつ、さらに次の御言葉を示されている。「あなたたちは生まれた時から負われ、胎を出した時から担われてきた。同じように、わたしはあなたたちの老いる日まで、白髪になるまで、背負って行こう。わたしはあなたたちを造った。わたしが担い、背負い、救い出す」(イザヤ46:3-4)。

インマヌエルの御子キリストは永遠の命を示しつつ我々にこう言われる、「わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる」。そしていつか我々が御国へと渡らせて頂く日に、御言葉が響くであろう。「わたしはあなたたちの老いる日まで、白髪になるまで、背負って行こう。わたしはあなたたちを造った。わたしが担い、背負い、救い出す」。

主の導きの恵みを受け止め、主の召命であると信じ、この度の招聘をお受けした。これよりの日々、皆さんと共にインマヌエルの主の恵みを讃え、歌いつつ歩まされたいと願う。